

受講料無料



セキュリティ・キャンプ九州 2017

2017年 9/1 (金) ~ 9/3 (日) in 福岡

会場：LINE Fukuoka株式会社
応募締切：7月28日(金) ~17:00

2004年度より毎年開催している「セキュリティ・キャンプ※1」は、若年層のセキュリティ意識の向上と優秀なセキュリティ人材の早期発掘と育成という当初の目的に沿って、これまで数多くの将来有望な人材を輩出してきており、セキュリティ業界に留まらず各方面から、高度なIT人材育成の有益なイベントとして認知されつつあります。

2013年9月にセキュリティ・ミニキャンプ福岡大会を開催、好評をいただきました。ご参加いただいた学生・教育機関・公官庁・企業の皆様から継続開催を熱望され、2014年2月に毎年開催を目的とした「セキュリティ・キャンプ九州実施協議会」を発足させました。セキュリティ・キャンプ九州実施協議会は、「セキュリティ・キャンプ※1」を通して、若年層の育成と九州のセキュリティ対応力向上を目的とし、「セキュリティ・キャンプ九州」を開催いたします。

※1「セキュリティ・キャンプ」とは、経済産業省共催、文部科学省後援のもと、セキュリティ・キャンプ実施協議会と独立行政法人情報処理推進機構が実施する、22歳以下の学生・生徒を対象としたコンピュータセキュリティを学ぶ合宿形式の講習会です。

■開催概要

項目	内容
日程	2017年9月1日(金)~9月3日(日) 3日間
場所	LINE Fukuoka株式会社 会議室 〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街8-1 JRJP博多ビル12F https://linefukuoka.co.jp/ja/company/access
定員	24名 (選考あり)
参加資格	条件あり 詳しくは「参加条件」をご確認ください。
主催	セキュリティ・キャンプ九州実施協議会、セキュリティ・キャンプ実施協議会、 独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
後援(予定)	(一社)九州経済連合会、九州経済産業局、福岡県
協力	LINE Fukuoka株式会社
費用	無料(ただし、交通費・飲食代は自己負担でお願いいたします。)
公式ページ	http://www.security-camp.org/minicamp/kyushu2017.html

■参加要項(事前にご確認ください)

	内 容
参加条件	<ul style="list-style-type: none">・日本国内に居住する、2018年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒。 (九州(沖縄除く)・山口在住の方を優先いたします。) (当日、学生証または年齢がわかるもの提示いただきます。)・キャンプで使用する自分のPCを持ってこられること。<ul style="list-style-type: none">※20GB程度のHDDに空き容量がある持ち運び可能なもの(ノートPC)こと※アンドロイドの開発環境を構築して開発できる性能を持つ無線LAN付きであること https://developer.android.com/studio/index.html※参加が決定した際には、VM等いくつかのツールを事前にインストールしていただきます。・団体行動のルールを守り、他の参加者と協調して参加できること。・セキュリティまたはプログラミングに関して、講習を受けられるだけの基礎知識、および積極的に取り組む姿勢を持っていること。・別途定める「セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡」実施規定を遵守できること。・申込時点で20歳未満の方は、参加について保護者の同意を得られること(参加決定時に保護者の同意書を提出していただきます)。
申込方法	<p>申込用紙(最終ページ)に必要事項をご記入の上窓口までメールを送信ください。</p> <p>※申込用紙の記入事項、質問事項に不備があった場合には、受領されない場合がありますので注意してください。</p> <p>※メールで申込の際には、必ず件名を以下の通りとし、申込用紙送信先のアドレス宛に送信してください。</p> <p>※参加希望の学生・生徒は3日間の参加が必須となります。</p> <p>【件名】セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡 2017 参加申込</p> <p>※申込された方には【申込受け付けました】セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡 2017 専門講座」という件名の確認メールが届きます。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。</p>
申込窓口	セキュリティ・キャンプ九州 in福岡 申込窓口 Email : kyushu-senmon@security-camp.org (※メールアドレスの間違いにご注意ください。)
申込締切	7月31日(月)17:00必着
参加者決定のお知らせ	厳正な審査の上、応募された方全員に8月4日(金)までにメールまたは電話にて連絡します。
留意事項	<ul style="list-style-type: none">・申込者多数の場合には、参加できないことがあります。・「セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡」では、交通に係る費用負担・幹旋等はいりません。往復の交通機関は必要に応じてご自身で手配してください。また、移動にかかる交通費用は自己負担でお願いいたします。・「セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡 2017」を受講のメンバーについては、宿泊費(※)が無料になります。 <p>※期間中の宿泊費と食事および会場と宿泊施設区間の送迎が含まれます。</p>
その他	<p>キャンプに申込される方は、下記について、その旨事前にご了解ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・キャンプ期間中には、マスコミ各社による取材活動が行われることがあります。また、取材された結果が氏名・学校/会社・顔写真を含んだ受講時の様子を含めて各メディアに掲載されることがあります。・キャンプ開催後には、主催者ホームページにて「セキュリティ・キャンプ九州 in福岡」の開催報告をいたしますので、参加者が写っている画像を掲載させていただきます。・キャンプの様子は、キャンプ事業の広報活動や技術啓発を目的として、その内容を公開する場合があります。・本事業の成果をはかることを目的として、参加者については、アンケートの提出をお願いさせていただきます。・参加が決定された方には、「セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡」実施規定を遵守する旨の誓約書を提出していただきます。・基本的には参加者の付き添いは認めません。特別な事情により付き添いが必要な場合は事務局までご相談ください。・本事業の成果をはかることを目的として、定期的にその後の活動状況についてフォローアップ調査(参加者は回答必須)させていただきます。・セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡参加者もセキュリティ・キャンプ全国大会の応募は可能です。

■プログラム

1日目：9月1日(金)	
12:20-13:00	受付 (12:20 受付開始)
13:00-13:30 (30分)	『セキュリティ・キャンプ九州 オープニング』 はせがわ講師
13:30-14:30 (60分)	『情報セキュリティ技術の使い方をケースで考えよう』 吉井講師 情報セキュリティ技術は、使い方を誤れば、他人だけでなく自分も傷つける凶器となり得ます。本講座では情報セキュリティ技術者が身に付けておくべき、技術の利用に関する法的知識について学びます。
14:30-14:40 (10分)	休憩
14:40-18:20 (220分)	『いじって壊して遊んでハッカーになろうーWebサーバ編ー』 小出講師 教科書に載っているプログラムが理解できるようになったら、つぎに身につけたら良いスキルは、自分で楽しみながら情報技術を学べる能力です。それには本物のマシン上でプログラムを書いたり、オープンソースのコードをいじったり、壊したり、実際に試してみたりできるようになると良いです。その目的のためにある本物のマシンであり、デスクトップやサーバ環境としても十分な能力を持つRaspberry Piを使っていろいろ試すと良いです。今回はWebサーバまわりのハンズオンを行います。
18:20-19:00 (40分)	『そうだ！セキュリティ・キャンプ全国大会へ行こう！』 上野講師 2017年8月14日(月)～18日(金)の4泊5日で都内で開催される「セキュリティ・キャンプ全国大会2017」の内容と、次回以降に学生と大人が参加するための秘訣などを紹介します。
19:00-21:00 (120分)	夕食懇親会
21:00	ホテル移動と就寝

2日目：9月2日(土)	
9:30-11:30 (120分)	『Webセキュリティ基礎講座』 はせがわ講師 SNSやショッピングサイト、旅行の予約やオンラインバンクなど、社会のあらゆる情報がWebを通じて提供される現在、Webアプリケーションのセキュリティを守ることは社会を守ることに直結する技術です。本講義では、Webセキュリティの基礎知識として、Webサイトを守るうえで必要な知識や技術、どういった攻撃によってどういった脅威が発生するのか、どうすれば対策が可能なのかについて学びます。
11:30-11:40 (10分)	休憩
11:40-12:40 (60分)	『ログ解析基礎講座』 濱本講師 エビデンスの基本としてのログ。ネットワーク機器、OS、アプリケーション、インターネット上のSNSデータ、それぞれに発生するログを加工、分析、検知することが求められています。本講義では、ログ解析の基礎知識として、各種ログをワンライナー解析、Python等によるプログラム言語による解析、最新のサーチエンジンであるElastic Searchによる解析などワークショップ形式で体験していただきます。
12:40-13:40 (60分)	お昼休み(主催者側にて用意いたしますので、皆さんと一緒に食事しましょう)
13:40-16:40 (180分)	『ログ解析基礎講座』 濱本講師 エビデンスの基本としてのログ。ネットワーク機器、OS、アプリケーション、インターネット上のSNSデータ、それぞれに発生するログを加工、分析、検知することが求められています。本講義では、ログ解析の基礎知識として、各種ログをワンライナー解析、Python等によるプログラム言語による解析、最新のサーチエンジンであるElastic Searchによる解析などワークショップ形式で体験していただきます。

2日目：9月2日(土)	
16:40-16:50 (10分)	休憩
16:50-18:50 (120分)	『Game Security Hands-on』 志賀講師 Game開発者、事業を悩ませるCheat行為。対策が無い場合にどれだけ簡単にCheatが可能かを実際に体験し、その対策について学びます。初歩的な内容から少し高度な内容までやります。
18:50～	夕食とホテル移動と就寝

3日目：9月3日(日)	
9:30-11:30 (120分)	『Game Security Hands-on』 志賀講師 Game開発者、事業を悩ませるCheat行為。対策が無い場合にどれだけ簡単にCheatが可能かを実際に体験し、その対策について学びます。初歩的な内容から少し高度な内容までやります。
11:30-11:40 (10分)	休憩
11:40-12:40 (60分)	『攻撃の検知と防御』 服部講師／占部講師 近年、IoT製品などの普及により、様々な端末がインターネットに接続されています。それに伴い、それらの端末はインターネット上からの様々な脅威にさらされています。本講義では、講義用に用意したネットワークに接続された端末の通信を確認し、それが攻撃なのかの判断やどういふ防御の対処を取ればよいかを学びます。
12:40-13:40 (60分)	お昼休み(主催者側にて用意いたしますので、皆さんと一緒に食事しましょう)
13:40-16:40 (180分)	『攻撃の検知と防御』 服部講師／占部講師 近年、IoT製品などの普及により、様々な端末がインターネットに接続されています。それに伴い、それらの端末はインターネット上からの様々な脅威にさらされています。本講義では、講義用に用意したネットワークに接続された端末の通信を確認し、それが攻撃なのかの判断やどういふ防御の対処を取ればよいかを学びます。
16:40-17:10 (30分)	『クロージング』 園田講師
17:10	解散

※講義内容(テーマ、担当講師等は変更する可能性があります。

■講師プロフィール

吉井 和明(よしい かずあき)

弁護士(弁護士法人ALAW&GOODLOOP、福岡県弁護士会)。元情報ネットワーク法学会理事、九州IT法研究会事務局。情報に関する法律問題に関心を持ち、実務のほか、研究活動を行っている。情報セキュリティ、特にクラウド・コンピューティングのセキュリティに関する法律問題に著作、講演が多い。

小出 洋(こいで ひろし)

九州大学情報基盤研究開発センター/サイバーセキュリティセンター教授、博士(工学)。並列分散処理、脅威トレースに関する研究に従事。SECCON実行委員、福岡県警サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザー他。2005 JavaOne Conference Duke's Choice Award Winner。未踏ソフトウェア創造事業天才プログラマー/スーパークリエイター認定。

上野 宣(うえの せん)

1975年京都生まれ。奈良先端科学技術大学院大学で情報セキュリティを専攻の後、eコマース開発ベンチャーで東証マザーズ上場などを経て、株式会社トライコーダを設立 OWASP Japan 代表。独立行政法人情報処理推進機構(IPA)セキュリティセンター研究員
情報処理安全確保支援士 集合講習講師
セキュリティキャンプ講師主査
情報セキュリティ専門誌 ScanNetSecurity 編集長
Hardening Project 実行委員
JNSA ISOG-J セキュリティオペレーションガイドラインWG (WG1) リーダー
SECCON 実行委員

はせがわ ようすけ

株式会社セキュアスカイ・テクノロジー CTO。OWASP Kansai チャプターリーダー、OWASP Japan ボードメンバー。Internet Explorer、Mozilla FirefoxをはじめWebアプリケーションに関する多数の脆弱性を発見。Black Hat Japan 2008、韓国POC 2008、2010、OWASP AppSec APAC 2014他講演多数。

濱本 常義(はまもと つねよし)

株式会社エネルギー・コミュニケーションズにおいて、セキュアネットワーク運用、セキュリティ監査業務、セキュリティ教育・訓練業務に従事。現在は電力グループのCSIRT組織「E-SIRT」リーダー。セキュリティ・キャンプには2004年から講師として参加。広島で情報セキュリティのオフライン勉強会「セキュリティもみじ」代表。

服部 祐一(はっとり ゆういち)

株式会社セキュアサイクル 代表取締役。株式会社ウイングドア 技術顧問。北九州情報セキュリティ勉強会「セキュ鉄」代表。SECCON 実行委員。OWASP Kyushu Chapter Leader。セキュリティキャンプ2006参加。各地のセキュリティ関連イベントや、企業、大学等での講演・トレーニング多数。

占部 竣平(うらべ しゅんぺい)

福岡に住んでいるBinary好きな大学生。様々なセキュリティコンテストに出場したり、セキュリティ関連の勉強会で多数講演を行っている。セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡 2016に参加。OWASP Kyushu Chapter Board Member、筑前情報セキュリティ勉強会 代表。

志賀 遼太(しが りょうた)

LINE株式会社アプリケーションセキュリティチーム。

園田 道夫(そのだ みちお)

中央大学大学院理工学研究科博士(工学)課程修了 2004年より経済産業省、JIPDEC、IPA主催セキュリティ・キャンプに企画、講師、実行委員として携わる。2007年より白浜サイバー犯罪シンポジウム危機管理コンテスト審査委員、2012年よりSECCON実行委員(事務局長)、2016年より国立研究開発法人情報通信研究機構セキュリティ人材育成研究センター長(2017年よりナショナルサイバートレーニングセンター長)。2008年、経済産業省商務情報政策局長表彰 2012年、(ISC)2(R) 第6回年次アジア・パシフィック情報セキュリティ・リーダーシップ・アチーブメント・プログラムにてSenior Information Security Professionalとして表彰

セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡 2017 申込用紙

【申込先】セキュリティ・キャンプ九州in福岡申込窓口 Email: kyushu-senmon@security-camp.org 【申込期限】 07月31日(月)17:00まで

ふりがな		性別	□男 □女	
氏名		生年月日・年齢	年 月 日 歳	
住所	〒 -			
学校名・学部 学科名		学年	年	
電話番号		Email アドレス		
セキュリティ・キャンプ九州in福岡2017の開催を、何で知りましたか？（該当する□を■にして下さい） <input type="checkbox"/> 公式ホームページ <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> twitter <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> 先生からの紹介 <input type="checkbox"/> 友人からの紹介 <input type="checkbox"/> サイボウズLive(セキュリティ・キャンプ修了生のみ選択可) <input type="checkbox"/> その他()				
セキュリティ・キャンプ中央大会・全国大会の修了生(2017年全国大会参加予定者含む)のみお答えください。 セキュリティ・キャンプ(セキュリティ&プログラミングキャンプ)に参加した年と2015年～2017年以外は参加したクラスをお答えください。 参加年： 参加したクラス(2015年～2017年参加者は除く)：				
質問事項				
1	下記の環境について基本的なGUI およびコマンドライン操作ができますか？			
	Linux(UNIX) <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No Windows <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No			
2	OSを一からインストールし起動したことがありますか？			
	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No インストールした OS名(複数可)：			
3	これまでプログラミングを行なった経験がありますか？			
	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No Yesと答えた方は構築した内容や運用期間、その中での工夫した点や苦労した点について 200 字以内でお書きください。 No の方は、具体的に今後やりたい内容や勉強中のものについて200 字以内でお書きください。			
4	IT 分野に関連するもので、自分で特にアピールしたい成果や得意とする技術などがあれば、400文字以内でお書きください。			
5	キャンプで学んだ知識を今後はどう生かすかについて400 文字以内でお書きください。			
6	ブログなどインターネット上で情報発信している場合は、そのサイト名とURL をお書きください。			

※本書に記載の「個人情報の取り扱いについて」に同意された場合のみお申込みください。

※回答が書ききれない場合は他の用紙に記入下さい。書式は問いません。Emailでの申し込みの場合は、メール本文に必要事項をご記入いただいても構いません。

■個人情報の取り扱いについて

セキュリティ・キャンプ九州実施協議会(以下、当会)は、セキュリティ・キャンプ九州 in福岡のお申込みにおいて、個人情報保護の重要性を認識し、ご提供いただく個人情報を慎重に取り扱い、プライバシーの保護に努めております。当会では申込者の個人情報を以下の目的に利用し、他の目的では利用しません。また当会及びセキュリティ・キャンプ共催団体であるセキュリティ・キャンプ実施協議会とIPA(独立行政法人情報処理推進機構)以外の第三者には一切開示しません。

(1)申込者からのイベントの申込み手続きを受付けるため (2)当会に関わるイベント情報などを提供するため

当会に対して個人情報を与えるか否かは、申込者をご判断ください。

個人情報をご提供いただけない場合には、イベントへの参加申込をお受けすることが、できなくなりますのでご了承ください。

本告知に関する個人情報管理責任者 セキュリティ・キャンプ九州実施協議会 事務局長 武藤 元美 E-Mail:security-camp@fbicenter.co.jp